

令和8年度 つくれく（木） 年間カリキュラム

【ねらい】

- ① 自身で好きな料理を1品でも作れるようになる。
- ② 自己発信ができるようになる。
- ③ コミュニケーション力の向上（相手に伝わる言い方、他者のことを考える力など）。
- ④ 感情のコントロールができるようになる。
- ⑤ 先のことを考えて言動や行動ができるようになる。
- ⑥ 活動を通して、興味の幅や視野を広げる。
- ⑦ 基本的な生活スキルを向上させる。

【支援方針】

- ① 自分の気持ちや考えを言えるように環境を整える。
- ② 流れを定着させるように支援する（準備や片付けなど自ら進んで出来るように）。
- ③ 言葉の使い方や言い方を学べるように話し合いが必要になる活動を取り入れる。
- ④ 言葉だけで指示をするのではなく、視覚的に理解できるように視覚的支援ツールを活用する。

月	活動内容	目的とねらい	身につけて欲しい力 (5領域)	予想される事・注意点 (前年度の課題と今年度の改善点)
4月	●自分を知るワーク ●お友だちを知るワーク ○ごはんを炊こう～おにぎり	●活動の流れ、目的を知る。 ●自分のことを掘り下げ、発信する。 ●他児のことを知る。他児に興味を持つ。 ○炊飯を体験し、軽食を作る。		●慣れない環境で流れが分からない ●集団への参加の難しさ ●知らない他者への発信の難しさ ※各児童、丁寧にアセスメントし、各児童に合わせた支援を行う。
5月	●お友だちを知るワーク ●コミュニケーションワーク ○スーパーに行こう	●他児のことを考える。 ●他児へ向けての伝え方について学ぶ。 ○スーパーに行き、どのようなものが売っているのか、どの位の値段なのか等を学ぶ。そして今後のクッキング活動へと繋げる。		
6月	●グループで制作 ○スープ又は味噌汁	●道具の扱いや微細運動の発達を促す。 ●他児と協力して物事を遂行する。 ○簡単なスープ又は味噌汁が作れるようになる。		
7月	●コミュニケーションワーク ○パスタ又は麺料理 ○きゅうり栽培	●相手や周囲の立場で、物事を考える視点を持つ。 ○簡単なパスタ又は麺料理、夏に合うアレンジレシピに挑戦する。 ○プランターでの野菜作りに挑戦し、植物の成長に触れる。	【健康・生活】 ・身体の基盤を整える。 ・基本的な生活スキルの獲得。  【運動・感覚】 ・姿勢保持。 ・粗大運動と微細運動の促進と使い方を学ぶ。 ・保有する感覚の活用。 ・感覚特性への対応。	●包丁の使い方について難しい児がいる。 ※切る練習を重ねていけるように活動に盛り込む。
8月	●外出（屋内） ●きゅうり収穫 ○カレー又は丼もの	●公共の場で集団で過ごすことを体験する。 ●時間や予算（お金）にも留意して行動計画を立てる。 ●自分が育てた野菜を食べることによって、食に対するの苦手意識を減らす。 ○カレー又は丼料理が作れるようになる。	【認知・行動】 ・五感の感覚や認知の活用。 ・知覚から行動への認知過程の発達と向上。 ・概念の形成（数、大小、色など）。 ・場に適した行動ができるようになる。	
9月	●お友だちを知るワーク ●コミュニケーションワーク ○ジュース又はスムージー	●相手の長所に目を向ける。 ○野菜や果物を使ったジュース又はスムージーが作れるようになる。	【言語・コミュニケーション】 ・言語の形成と活用。 ・受容言語と表出言語の増加。 ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の向上。 ・コミュニケーションツールの開拓（指差し、身振り、PECS、サイン、音声、文字等）。 ・読み書き能力の向上。	●活動、他児にも慣れて関わりが増える。 ※ポジティブな言葉かけや関わりが増えるようにワークを行う。
10月	●グループで制作 ○卵料理	●計画を立て、ゴールから逆算して物事に取り組む。 ●他児と協力して物事を遂行する。 ○簡単な卵料理ができるようになる。	【人間関係・社会性】 ・アタッチメント（愛着行動）の形成。 ・模倣行動の獲得。 ・感覚運動遊びから象徴遊びへの移行。 ・一人遊びから協同遊びへの移行。 ・自己理解とコントロールができるようになる。 ・集団への参加。	●感染症が流行する時期。 ※手の洗い方や感染対策の必要性を活動内で確認する。 ※クッキング前の手洗いや活動後の消毒など、感染症対策をさらに徹底していく。
11月	●衣服について学ぶ ●公園外出 ○スープ	●洗濯やアイロンがけを通して洗濯表記や量み方、アイロンの安全な使い方について学ぶ。 ●公園に行き、秋の生き物や植物に触れる。 ○さまざまなスープ作りに挑戦する。		
12月	●大掃除 ●クリスマス工作 ○クリスマスお菓子作り	●大掃除を通して掃除の知識を得る。 ●冬の行事を楽しむ。 ○お菓子作りに挑戦する。		
1月	●自分を知るワーク ●グループ活動 ○冷凍食品を知る	●なりたい自分について考え、具体的に実行することを考える。 ●他児と話し合いをする中で、自己発信と意見をすり合わせる経験をする。 ○冷凍食品を通して栄養素や添加物について知る。		
2月		○自身で好きなものを1品作れるようになる。		
3月	○リクエスト料理	○自ら考え、行動する。周りにヘルプも出しながら、最後までやりとげる経験をする。		※自ら考え、行動に移す意識を各自が持てるように、通年で役割や取り組めるように、環境設定に配慮する。